

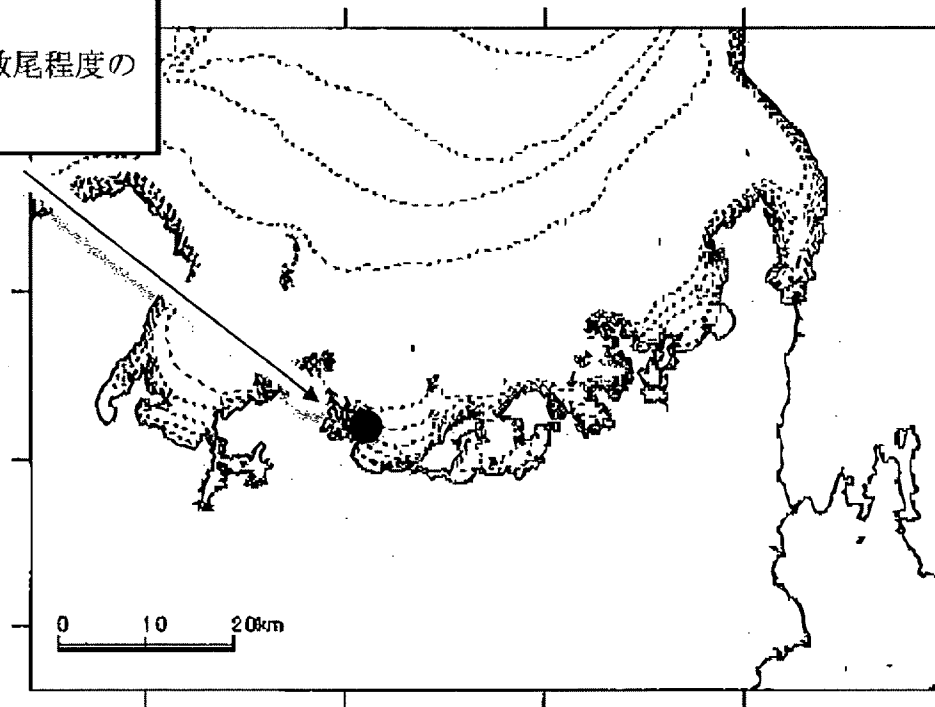
マハタ転覆魚の発生と対策について

高浜のマハタ養殖場で、転覆症状により衰弱・へい死する事例が確認されました。

マハタは25℃以上の高水温期に何らかのストレス（網替え、薬浴、出荷の際のハンドリング、過給餌等）が加わると転覆のリスクが高まるとされています。養殖マハタに転覆症状が見られる場合には、以下の対策を実施してください。

- ①餌止め、②網替えや薬浴を控えストレスを軽減する、③衰弱魚やへい死魚は速やかに除去する

高浜町 日引
8月上旬以降、1日に数尾程度の
発症がみられる。



【担当】
福井県水産試験場栽培漁業センター
技術開発グループ 谷保
TEL：0770-53-1249
FAX：0770-53-1840